

令和4年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

施設名称	上田市学童保育所ピーターパン					
指定管理者名	特定非営利活動法人 武石子育て支援を考える会	料金制導入区分	使用料(直接収納)			
指定管理期間	令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日 (5年間)					
施設所管課	教育委員会 学校教育課					
設置目的	児童福祉法(昭和22年法律第164号)第34条の8の規定により、保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に適切な遊びの場や生活の場を与え、家庭的な指導を行うことにより、児童の健全な育成を促進することを目的としています。					
指定管理者が行う業務内容	(1) 児童クラブの利用許可に関する業務 (2) 施設、設備等の維持管理に関する業務 ア 建物等安全管理業務 イ 建物等清掃業務 ウ 日常点検及び定期点検 エ 消防設備点検業務 オ 設備等保守業務 カ 外構管理業務 キ 施設・設備修繕業務 (3) 施設の運営に関する業務 ア 入所の手続に関する業務 イ 児童の保育及び健全育成に関すること。 ウ 児童の安全管理に関すること。 エ 地域との連携に関すること。 オ その他の業務 (4) 前3号に掲げるもののほか、太郎の家の運営に関する業務のうち、市長又は教育委員会のみの特権に属する業務を除く業務 (5) 指定管理者に付帯する業務 (6) 自主事業					
管理業務の状況	作業項目	作業内容		回数	実施日	実施状況
	日常清掃	館内の清掃		1日1回	毎日	利用者全員による10分間の清掃時間で床、トイレ等の掃除を実施
	消防設備点検業務	防火管理者による点検		1日1回	毎日	資格所有者が開館前後に目視にて確認
職員の配置状況	役職等(職務内容)				計画	実績
	常勤				1 人	1 人
	非常勤				8 人	8 人
施設の利用状況	利用区分等	設定目標値	R4年度実績	達成率	R3年度実績	前年度比
	利用児童	- 人	7053 人	- %	9238 人	76.3 %
		人	人	%	人	%
		人	人	%	人	%
		人	人	%	人	%
	開館日数	290 日	延べ利用者数(R4)	7,053 人	一日あたり利用者数	24 人
	(施設所管課による評価)					
感染症対策の観点から、低学年の利用を優先とし、密を避ける運営をお願いした。感染症対策に御協力いただき、安全な保育をおこなっていただいた。						
自主事業の状況	事業・イベント名(内容)			開催日時	参加者数	
	キラキラ工作			長期休み中	43人	
	延長保育				3人	
	他6行事				43人	
	(施設所管課による評価)					
感染対策を取りながら、お出かけ行事等利用児童が楽しめる企画をおこなっていただいた。また、利用者のニーズに応える、延長保育にも対応いただきました。今後も、利用者へのサービスの向上のため、継続してほしい。						

【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

		項目	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	令和4年度 決算額	備考
指定管理業者	指定管理業務	収入					
		指定管理料	9743000	10,852,800	12,040,520	12,010,100	
		処遇改善臨時特例事業	0	121,000	363,000	774,180	
		新型コロナウイルス感染症対策費	524650	400,000	400,000	400,000	
		利息		20	0	0	
	計	10,267,650	11,373,820	12,803,520	13,184,280		
	支出						
	人件費	10175677	10,970,546	11,738,520	11,153,480		
	事業費	333272	309,774	1,065,000	1,175,124		
	返還金				855,676		
計	10,508,949	11,280,320	12,803,520	13,184,280			
差引	△ 241,299	93,500	0	0			
自主事業	収入	キラキラ工作	0	27,000	12,900	12,900	
		おやつ作り	528000	0	43,000	43,000	
		その他	29908	39,000	126,200	126,200	
		計	557,908	66,000	182,100	182,100	
	支出	キラキラ工作	0	27,000	12,900	12,900	
		おやつ作り	528000	0	43,000	43,000	
		その他	29908	39,000	126,200	126,200	
		計	557,908	66,000	182,100	182,100	
差引	0	0	0	0			
市	歳入	放課後児童クラブ使用料	1820550	2,625,700	2,201,700	2,201,700	
		国・県補助金	9230500	10,546,000	11,769,500	11,769,500	
		計	11,051,050	13,171,700	13,971,200	13,971,200	
	歳出	指定管理料	10267650	10,745,200	12,803,500	12,328,604	
		修繕費	33000	56,650	57,000	0	
		その他	0	0	0	0	
		計	10,300,650	10,801,850	12,860,500	12,328,604	
差引	750,400	2,369,850	1,110,700	1,642,596			
総合計			509,101	2,463,350	1,110,700	1,642,596	

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

評価項目		判断基準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。責任者や指揮命令系統は明確か。	○
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	○
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。 (※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。 (※消防設備が不要な施設は評価対象外)	○
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。	
	事務手続きの状況	第三者への業務委託は適正に行われているか。	○
条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。		○	
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	○
		収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	○
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	○
	支出の状況	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。施設運営に不要な経費の支出がないか。	○
		経理事務・帳票類の保管等	経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。
	管理費用の執行状況は適正か。		○
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報が適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	○
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取り組みが行われているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。	○
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組みが整っているか。	◎
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないよう、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	◎
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。	◎
		特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	◎
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	○
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	○
		就業規則が適正に整備されているか。	○
		36協定が適正に締結されているか。	○
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	○
		賃金の管理は適正か。	○
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	○
	各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。	○
安全衛生の管理体制は適正か。		○	
個別事項			

(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和4年度(令和4年4月1日～令和5年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

- ・定員45名に対し43名の利用があった。
- ・感染防止に配慮しながら夏休みには保護者会企画の屋外イベントを行ったり春休みにはバスを借りて体験学習に行き活動の場を広げることができた。
- ・長期休みには児童がスタッフとなり普段経験できない工作等を行えた。
- ・感染対策のため児童に対し細かな声掛けを行い実施できた。
- ・学習面では個別に対応する時間をとり理解できるようフォローができた。

②経費節減に対する取り組み

- ・ダンボールやおやつ空き箱を工作に利用する。
- ・家庭で使わなくなった、おもちゃや折り紙をいただき児童の遊びに活用させていただく。
- ・自分で作った作品は週末に家に持ち帰らせる。ゴミの減量に努める。

③その他

(2)指定管理業務実施上の課題

- ・診断はでていないが特別に支援が必要な児童が増えてきている。それに対して対応できる職員の人数が確保できていない状況

(3)次年度以降の取り組み

- ・診断がでていない児童が増えてきているので、適切な対応ができるよう研修の機会を増やしスキルアップをしていく。
- ・子供達の様子を注意深く見ていくために児童館、学校との連携を今まで以上に図っていく。

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

- ・お迎えの遅い児童に対し6時半にもおやつを提供しているが、その時のおやつ代も徴収してほしいとのこと。保護者に対しアンケートをとり6時半おやつに対してもおやつ代をいただく。食べたい児童のみ提供する。
- ・置いてある荷物がカビ臭いとのこと。毎日ロッカーは除菌スプレーでふき掃除をしている。部屋の中もカビが発生している場所はない。

②市からの改善指示に対する対応(※市から改善指示等があった場合のみ)